

平成28年度

徳島大学工学部編入学学生募集要項

(昼間コース)

徳 島 大 学

入試関係日程

	推薦入試	学力入試
募集要項公表	4月上旬頃	
障がいがある入学志願者の事前相談	4月17日(金)	5月8日(金)
出願期間	4月23日(木)～4月30日(木)	5月18日(月)～5月20日(水)
試験日	5月11日(月)	5月27日(水)
合格内定日	5月15日(金)	
入学確約書締切	5月29日(金)	6月30日(火)
合格発表	6月18日(木)	
入学手続	1月下旬手続書類送付 手続は2月中旬予定	

問合せ先等

〒770-8506 徳島市南常三島町2-1 徳島大学工学部学務係 Tel 088-656-7315～7317 Fax 088-656-2158 http://www.tokushima-u.ac.jp/e/
--

募集要項請求

郵便で請求する場合は、あて名を明記し250円切手を貼った返信用封筒(角2封筒 33.2×24.0cm)を同封し、上記問合せ先へ請求してください。

目 次

学科紹介	1
趣 旨	2
推薦入試	
1 募集人員及び推薦要件	2
2 入学者の選抜方法	2
3 出 願 手 続	3
4 障がいのある入学志願者との事前相談	4
5 合格内定について	4
6 推薦入試に合格しなかった者の取扱い	4
7 合格者の発表	4
8 入 学 手 続	5
9 個人情報の取扱い	5
10 その他	5
学力試験	
1 募集人員及び推薦要件	6
2 入学者の選抜方法	6
3 出 願 手 続	7
4 障がいのある入学志願者との事前相談	8
5 合格者の発表	8
6 追加合格者の決定	9
7 入 学 手 続	9
8 個人情報の取扱い	9
9 その他	9
工学部地区施設配置図	10
位置図	11
交通アクセス	11

学 科 紹 介

(本学部は新しい時代の要請に応える人材を養成する目的で7学科から構成されており、光応用工学科を除く次の6学科で編入学生を募集します。)

建設工学科
建設工学は、安全、快適で、豊かな国土の創造の基礎となるさまざまな土木施設の建設と維持・管理のための工学である。土木施設には、公園・上下水道・宅地・街路・地下鉄等の生活基盤施設、道路、鉄道、港湾、空港等の生産基盤施設、ダム・堤防・防波堤等の国土防災施設、橋梁・トンネル等の付随施設がある。本学科は、建設構造工学、環境整備工学、社会基盤工学及び社会システム工学の4大講座からなり、土木施設の計画・調査・設計・施工・維持・管理に必要な基礎理論とその応用について教育し、先端技術も含めた幅広い専門分野に対応できる人材を養成している。
機械工学科
機械工学は、産業構造の急速な変革のなかにあつて、種々の産業の共通基盤の学問として、重要な役割をなしている。この学科は、機械科学、機械システム、知能機械学、生産システムの4大講座からなり、新素材、メカトロニクス、エネルギー革新技術と、ロボット、ファクトリ・オートメーションなどに見られる機械の高機能化と知能化をめざす。このため、材料の力学、機械材料学、熱・流体工学、機械力学、設計工学、精密工学、制御・知能工学と、物理学、化学、生物学、医学ならびにエレクトロニクス分野との複合化を図り、広い産業分野で活躍する人材を養成している。
化学応用工学科
資源に乏しいわが国において、化学工業の占める割合は極めて大きい。さらに、エネルギー、食料、環境など人類の抱える諸課題についても、化学は最も適切な解決策を示す学問である。化学応用工学科は、このような化学を工学的立場から教育研究することを目的としており、境界領域や学際領域を含む新しい学術分野を加えた3大講座（物資合成化学、物資機能化学、化学プロセス工学）から構成されている。各大講座は有機的に連携して、研究と教育を機能的、かつ、効果的に行い、創造性が豊かで、技術革新に積極的に対応できる人材の養成をめざしている。
生物工学科
近年、生命現象は分子生物学の進歩により分子レベルで明らかになりつつある。生物のもつ素晴らしい機能を解明することは、現在、人類が直面しているエネルギー、環境、医療、食糧、情報処理等の問題解決に役立つことはいまでもない。生物の示す多様ですぐれた機能を学び、遺伝子組み換え、細胞融合、組織培養、酵素固定化等の手法を工学に取り入れ、有用物質の生産、エネルギー産出、環境保全、情報処理等の工学的利用をめざし、生物機能工学と生物反応工学の2大講座で教育と研究を行っている。
電気電子工学科
本学科は、物性デバイス、電気エネルギー、電気電子システム、知能電子回路の4大講座から構成されている。各講座はそれぞれ、種々の電気電子材料や半導体を中心とする電子デバイス、電気エネルギーの発生・変換・制御・輸送・利用法、通信・計測制御など電気電子工学における信号処理・制御システム、電子回路の設計・解析や計算機の知能的ハードウェア・ソフトウェアの教育と研究を行う。学生は電気電子工学の十分な基礎学力を身につけた上で、より専門的な科目を選択して履修し、各人の個性にあった分野の専門的学力を修得することができる。
知能情報工学科
現代では、工業化社会から高度情報化社会への変革の時期にさしかかっている。この改革をもたらしたのは、半導体を中心とするエレクトロニクス技術の急速な発展と、それを使うためのソフトウェア技術の進歩である。さらに人工知能的手法を開発し、これを駆使して各種の専門家に劣らない成果を挙げることが、あらゆる産業分野において必要である。本知能情報工学科はこれらの社会的要請に対応し、「知能情報処理」に代表されるような日進月歩の情報科学及び情報産業に十分適応する。また多様化された情報化社会に対応するため、柔軟な教育・研究を実施できるように、基礎情報工学講座及び知能工学講座の2大講座で構成している。

趣 旨

この編入学制度は、大学教育の機会均等を図る立場から、大学、短期大学及び高等専門学校の卒業見込みの者のほか、卒業した社会人にも高度な専門教育を受ける機会を与えるために実施しているものです。この制度は平成2年度から6学科に拡大され、編入学者の選抜は推薦と学力検査による二つの方法で行っています。

編入学の時期及び修学条件

- 1 編入学時期は平成28年4月とし、第3年次に入学するものとします。
- 2 編入学したものは2年以上在学し、本学所定の授業科目を履修しなければなりません。

推 薦 入 試

1 募集人員及び推薦要件

(1) 募集人員及び推薦要件

学 科 名	募集人員	推 薦 要 件 (出願資格)
建 設 工 学 科	2 人	つぎのいずれかに該当する者 (1) 短期大学を平成28年3月卒業見込みの者で、在学中1年次（3年制の短期大学においては、1年次、2年次）の成績が定員の上位に属し、出身学校長が人物・学力ともに優秀と認め、責任をもって推薦できる者で、合格した場合入学することが確約できる者 (2) 高等専門学校を平成28年3月卒業見込みの者で、在学中3年次、4年次の成績が定員の上位に属し、出身学校長が人物・学力ともに優秀と認め、責任をもって推薦できる者で、合格した場合入学することが確約できる者 (3) 高等専門学校、短期大学及び大学のいずれかを卒業した者又は平成28年3月卒業見込みの者（高等専門学校を除く）で、平成28年3月末までに同じ勤務先で3年以上正規職員として在職し、職場の所属長が勤務成績・人物ともに優秀と認め、在職のまま就学を許可でき、責任をもって推薦できる者で、合格した場合入学することが確約できる者
機 械 工 学 科	5 人	
化 学 応 用 工 学 科	若干人	
生 物 工 学 科	若干人	
電 気 電 子 工 学 科	5 人	
知 能 情 報 工 学 科	5 人	

2 入学者の選抜方法

① 選考方法

調査書、推薦書及び面接により選考します。

面接は複数の面接担当者による基礎学力（数学、英語及び専門科目等）に関する口頭試問を含む集団面接又は個人面接を行います。評価にあたっては、志望理由、理解力、表現力、適性等の項目について点数評価し、面接点として判定します。

② 試験実施日時及び場所

学 科 名	集 合 場 所 日 時	面 接 実 施
建 設 工 学 科 機 械 工 学 科 化 学 応 用 工 学 科 生 物 工 学 科 電 気 電 子 工 学 科 知 能 情 報 工 学 科	平成27年5月11日（月）8：30 徳島大学工学部共通講義棟 （徳島市南常三島町2丁目1番地） （後掲 地図 参照）	平成27年5月11日（月） 9：00～

3 出願手続

(1) 願書受付期間及び出願先

① 願書受付期間

平成27年4月23日（木）から平成27年4月30日（木）17時まで（必着）
（受付は9時から17時まで。ただし、持参の場合は12時から13時を除く）

② 出願方法

(2)の出願書類等を所定の出願用封筒に入れ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送の際は、必ず「書留」としてください。

出身学校長から直接提出してください。ただし、社会人については本人が直接提出してください。

③ 提出先

〒770-8506 徳島市南常三島町2丁目1番地
徳島大学工学部学務係 TEL 088-656-7315

(2) 出願書類等

書類等の種別	記入方法・注意事項等	
入学願書	所定の用紙に志願者本人の自筆で記入してください。	
受験票・写真票	所定の用紙に志願者本人の自筆で記入してください。 受験票及び写真票には上半身・脱帽、正面向きで同一の写真（縦4cm×横3cm、最近撮影した本人確認が可能なもの）をはってください。	
推薦書	所定の用紙により、出身学校の長が作成し、厳封したもの。（学校長推薦の者） 所定の用紙により、職場の所属長が作成し、厳封したもの。（社会人）	
調査書	本学所定の用紙により出身学校の長が作成し、厳封したもの。 （ただし、全項目が記入されている場合は他の用紙でもかまいません。）	
卒業証明書 （卒業見込証明書）	出願資格における最終学校のもの。（出身学校所定の用紙）	
検定料払込証明書	検定料は30,000円です。所定の用紙により、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局窓口から払い込んでください。その際に受領した「検定料払込証明書（出願用）」は、所定の用紙にはってください。	
あて名票	(A)	所定の用紙に本人の郵便番号・住所・氏名を記入してください。
	(B)	所定の用紙に出身学校（又は職場）の郵便番号・所在地・学校名（又は事業所名）・学校長（又は所属長）を記入してください。
受験票送付用封筒	所定の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、362円分の郵便切手を所定の箇所にはってください。	

(3) 出願に際しての注意

- ① 願書受付期間を過ぎて到着した出願書類は受理しません。ただし、4月28日（火）以前の消印がある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合も受理します。
- ② 出願書類等に不備がある場合は、受理しません。また、出願後は、原則として記載事項の変更を認めません。
- ③ 出願書類に虚偽の記載をした者及びその他不正な事実が判明した者については、入学後であっても、入学の許可を取り消すことがあります。

4 障がいのある入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次のとおり工学部学務係に申し出てください。

(1) 時期

平成27年4月17日（金）まで

（注） 受験上及び修学上の配慮の方法を検討する必要がありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 方法

次の①～⑧を記載した書類（様式は任意）を提出してください。

- ① 氏名、生年月日
- ② 志望学部・学科
- ③ 現住所・電話番号及び保護者の連絡先
- ④ 障がいの種類・程度（後日、健康診断書の提出を依頼する場合があります。）
- ⑤ 受験の際に特別な配慮を希望する事項及び内容
- ⑥ 就学の際に配慮を希望する事項及び内容
- ⑦ 出身学校等で在学中にとられていた配慮及び出身学校等名
- ⑧ 日常生活の状況等

5 合格内定について

(1) 合格者には合格内定書を平成27年5月15日（金）付けで推薦学校長又は職場の所属長及び本人に文書で通知します。

(2) 合格内定者は入学確約書を、平成27年5月29日（金）までに提出してください。

この期日までに提出がない場合には本学に入学の意思がないものとして取扱います。

6 推薦入試に合格内定しなかった者の取扱い

編入学学力試験を受験することができます。学力試験の出願に沿い書類を準備し、出願してください。ただし、推薦入試において提出された書類については不要ですが、願書、受験票送付用封筒、検定料払込証明書及びあて名票は別途必要となりますので、御留意ください。

7 合格者の発表

合格者の受験番号を次のとおり発表するとともに、合格者に対し文書で通知します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

場 所	発 表 日 時	発 表 方 法
工 学 部	平成27年6月18日（木）9時	・工学部正門掲示板にて掲示 ・工学部学務係ホームページ（下記 URL）にて掲載 http://www.tokushima-u.ac.jp/e/

入学許可の取消し

合格者が、入学手続き完了後に、見込まれていた入学資格を取得できなかった場合等には、入学許可を取り消します。

8 入学手続

合格者は、入学手続期間内に必要書類等を合格した学部入学手続場所に郵送又は持参して、手続を行ってください。入学手続に必要な書類等は、入学手続期間前に郵送で通知します。(1月下旬予定)

授業料等学生納付金

- | | |
|---------|--------------|
| (1) 入学料 | 282,000円 |
| (2) 授業料 | 前期分 267,900円 |
| | 年額 535,800円 |

(注1) 入学料及び授業料は現行の金額であり、改定されれば改定金額が適用されます。

(注2) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(注3) 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に、後期分も合わせて納付できます。

(注4) 入学料、授業料とも経済的理由により納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる者又は風水害等の特別な事情がある者は、選考の上、全額又は半額の免除が認められる制度があります。

- (3) その他の経費として後援会費、工業会費、学生教育研究災害傷害保険料等約62,000円の経費が必要です。
- (4) 推薦入学の趣旨から、合格者は本学へ入学するのが当然ですが、特別な事情により入学を辞退する必要がある場合は、詳細な理由を付した「推薦入学辞退願」(様式は任意)を学校長(又は所属長)と本人連署の上、平成27年5月29日(金)17時までに工学部長あてに提出することにより、入学の辞退を許可することがあります。

9 個人情報取扱い

- (1) 出願書類等に記載された氏名、生年月日、その他の個人情報については次の目的をもって、本学が管理します。
- ① 入学者選抜、合格通知及び入学手続等の入試業務
 - ② 合格者の入学後の教務関係(学籍管理、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、奨学金援助、就職支援等)、授業料等に関する業務
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計、分析及び入学者選抜方法の調査、研究(入試の改善や志願動向の調査、分析等)のために利用します。

10 その他

入学前に履修した科目の認定単位数によっては、入学後2年間で卒業できない場合もあります。

学 力 試 験

1 募集人員及び出願要件

学 科 名	募集人員	出 願 資 格
建 設 工 学 科	3 人	つぎのいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者又は平成28年3月卒業見込みの者 (2) 平成28年3月時点で大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び平成28年3月修得見込みの者 (3) 短期大学を卒業した者又は平成28年3月卒業見込みの者 (4) 高等専門学校を卒業した者又は平成28年3月卒業見込みの者 (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上あること）の修了者及び平成28年3月修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。
機 械 工 学 科	5 人	
化 学 応 用 工 学 科	3 人	
生 物 工 学 科	2 人	
電 気 電 子 工 学 科	5 人	
知 能 情 報 工 学 科	5 人	

2 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績、調査書及び面接（建設工学科及び機械工学科は除く）の結果を総合して判定します。

(1) 検査科目

学 科 名	検 査 科 目
建 設 工 学 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学 ・ 英語 ・ 専門科目（構造力学、水理学、土質力学、材料学および鉄筋コンクリート力学の4科目から2科目選択（出願時選択））
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学 ・ 英語 ・ 専門科目（基礎機械工学（材料力学・機械工作法））
化 学 応 用 工 学 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門科目（物理化学、有機化学、無機化学、分析化学、高分子化学、化学工学の6科目から2科目選択（出願時選択）） ・ 面接
生 物 工 学 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語 ・ 専門科目（基礎生物学（物理化学・有機化学・生化学の分野から出題））
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面接
電 気 電 子 工 学 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学 ・ 英語 ・ 専門科目（基礎電気工学（電気回路理論・電気磁気学））
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面接
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学 ・ 英語 ・ 面接
知 能 情 報 工 学 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学 ・ 英語 ・ 面接

(2) 試験日時及び場所

学 科	5月27日(水) 徳島大学工学部(徳島市南常三島町2丁目1番地)						
建設工学科	数学	9:00~ 11:00	英語	11:30~ 13:00	専門科目	14:00~ 15:30	
機械工学科	数学	9:00~ 11:00	英語	11:30~ 13:00	専門科目	14:00~ 15:30	
化学応用工学科	専門科目	9:00~ 11:00	面接	11:30~			
生物工学科			英語	11:30~ 13:00	専門科目	14:00~ 15:30	面接 16:00~
電気電子工学科	数学	9:00~ 11:00	英語	11:30~ 13:00	専門科目	14:00~ 15:30	面接 16:00~
知能情報工学科	数学	9:00~ 11:00	英語	11:30~ 13:00	面接	14:00~	

- (注) 1 筆記試験においては、試験開始後30分以上経過した遅刻者は、受験できません。
2 筆記試験においては、試験開始から終了まで退出は認めません。

3 出願手続

(1) 願書受付期間及び出願先

① 願書受付期間

平成27年5月18日(月)から平成27年5月20日(水)17時まで(必着)
(受付は9時から17時まで。ただし、持参の場合は12時から13時を除く)

② 出願方法

(2)の出願書類等を所定の出願用封筒に入れ、郵送又は持参により提出してください。
なお、郵送の際は、必ず「書留」としてください。

③ 提出先

〒770-8506 徳島市南常三島町2丁目1番地
徳島大学工学部学務係 TEL 088-656-7315

(2) 出願書類等

書類等の種別	記入方法・注意事項等
入 学 願 書	所定の用紙に志願者本人の自筆で記入してください。
受 験 票 ・ 写 真 票	所定の用紙に志願者本人の自筆で記入してください。 受験票及び写真票には上半身・脱帽、正面向きで同一の写真(縦4cm×横3cm、最近撮影した本人確認が可能なもの)をはってください。
調 査 書	本学所定の用紙により出身学校の長が作成し、 厳封したもの (ただし、全項目が記入されている場合は他の用紙でもかまいません。)
卒 業 証 明 書 (卒業見込証明書)	出願資格における最終学校のもの。(出身学校所定の用紙)
在学期間証明書	出願資格(2)に該当する者のみ。

履修状況（予定） 関係書類	出願資格(2)に該当する者のみ。 出願時に62単位未修得の者は履修状況（予定）の分かる書類。（任意様式）年間履修登録確認票等を発行されていない場合は、カリキュラム表等の写しの履修予定科目に印を付けたものを提出してください。	
専修学校等証明書	出願資格(5)に該当する者のみ。 修了した課程または修了見込の課程が出願資格(5)に定める基準を満たしていることの証明書（出身学校作成・任意様式）	
受験許可書	現在、大学に在学中の者及び官公庁、企業、教育機関等に正規職員として在職している者のみ提出 （所属長作成・任意様式）	
検定料払込証明書	検定料は30,000円です。所定の用紙により、最寄りの <u>ゆうちょ銀行</u> 又は <u>郵便局窓口</u> から払い込んでください。その際に受領した「検定料払込証明書（出願用）」は、所定の用紙にはってください。	
あて名票	(A)	所定の用紙に本人の郵便番号・住所・氏名を記入してください。
	(B)	記入不要
受験票送付用封筒	所定の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、 362円 分の郵便切手を所定の箇所にはってください。	

(3) 出願に際しての注意

- ① 願書受付期間を過ぎて到着した出願書類は受理しません。ただし、5月18日（月）以前の消印がある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合も受理します。
- ② 出願書類等に不備がある場合は、受理しません。また、出願後は、原則として記載事項の変更を認めません。
- ③ 出願書類に虚偽の記載をした者及びその他不正な事実が判明した者については、入学後であっても、入学の許可を取り消すことがあります。

4 障がいのある入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次のとおり工学部学務係に申し出てください。

(1) 時期

平成27年5月8日（金）まで

（注） 受験上及び修学上の配慮の方法を検討する必要がありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 方法

次の①～⑧を記載した書類（様式は任意）を提出してください。

- ① 氏名、生年月日
- ② 志望学部・学科
- ③ 現住所・電話番号及び保護者の連絡先
- ④ 障がいの種類・程度（後日、健康診断書の提出を依頼する場合があります。）
- ⑤ 受験の際に特別な配慮を希望する事項及び内容
- ⑥ 就学の際に配慮を希望する事項及び内容
- ⑦ 出身学校等で在学中にとられていた配慮及び出身学校等名
- ⑧ 日常生活の状況等

5 合格者の発表

合格者の受験番号を次のとおり発表するとともに、合格者に対し文書で通知します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

場 所	発 表 日 時	発 表 方 法
工 学 部	平成27年6月18日（木）9時	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部正門掲示板にて掲示 ・工学部学務係ホームページ（下記 URL）にて掲載 http://www.tokushima-u.ac.jp/e/

合格者は入学確約書を、平成27年6月30日（火）までに提出してください。
この期日までに提出がない場合には本学に入学の意思がないものとして取扱います。

入学許可の取消し

合格者が、入学手続き完了後に、見込まれていた入学資格を取得できなかった場合等には、入学許可を取り消します。

6 追加合格者の決定

(1) 追加合格の通知等

入学定員（募集定員）に欠員が生じた場合は、学力入試の受験者から、随時、追加合格いたします。

追加合格者には、電話連絡した後、文書で通知しますので、本学部が指定した日までに工学部学務係に入学の意思を文書で回答してください。

(2) 留意事項

追加合格の通知は、入学願書に記入した「合格通知送付先」へ行きますので、住所等を変更した場合は、速やかに工学部学務係まで連絡してください。

7 入学手続

合格者は、入学手続期間内に必要書類等を合格した学部の入学手続場所に郵送又は持参して、手続を行ってください。入学手続に必要な書類等は、入学手続期間前に郵送で通知します。（1月下旬予定）

授業料等学生納付金

- | | |
|-----------|--------------|
| (1) 入 学 料 | 282,000円 |
| (2) 授 業 料 | 前期分 267,900円 |
| | 年 額 535,800円 |

(注1) 入学料及び授業料は現行の金額であり、改定されれば改定金額が適用されます。

(注2) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(注3) 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に、後期分も合わせて納付できます。

(注4) 入学料、授業料とも経済的理由により納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる者又は風水害等の特別な事情がある者は、選考の上、全額又は半額の免除が認められる制度があります。

- (3) その他の経費として後援会費、工業会費、学生教育研究災害傷害保険料等約62,000円の経費が必要です。

8 個人情報の取扱い

- (1) 出願書類等に記載された氏名、生年月日、その他の個人情報については次の目的をもって、本学が管理します。

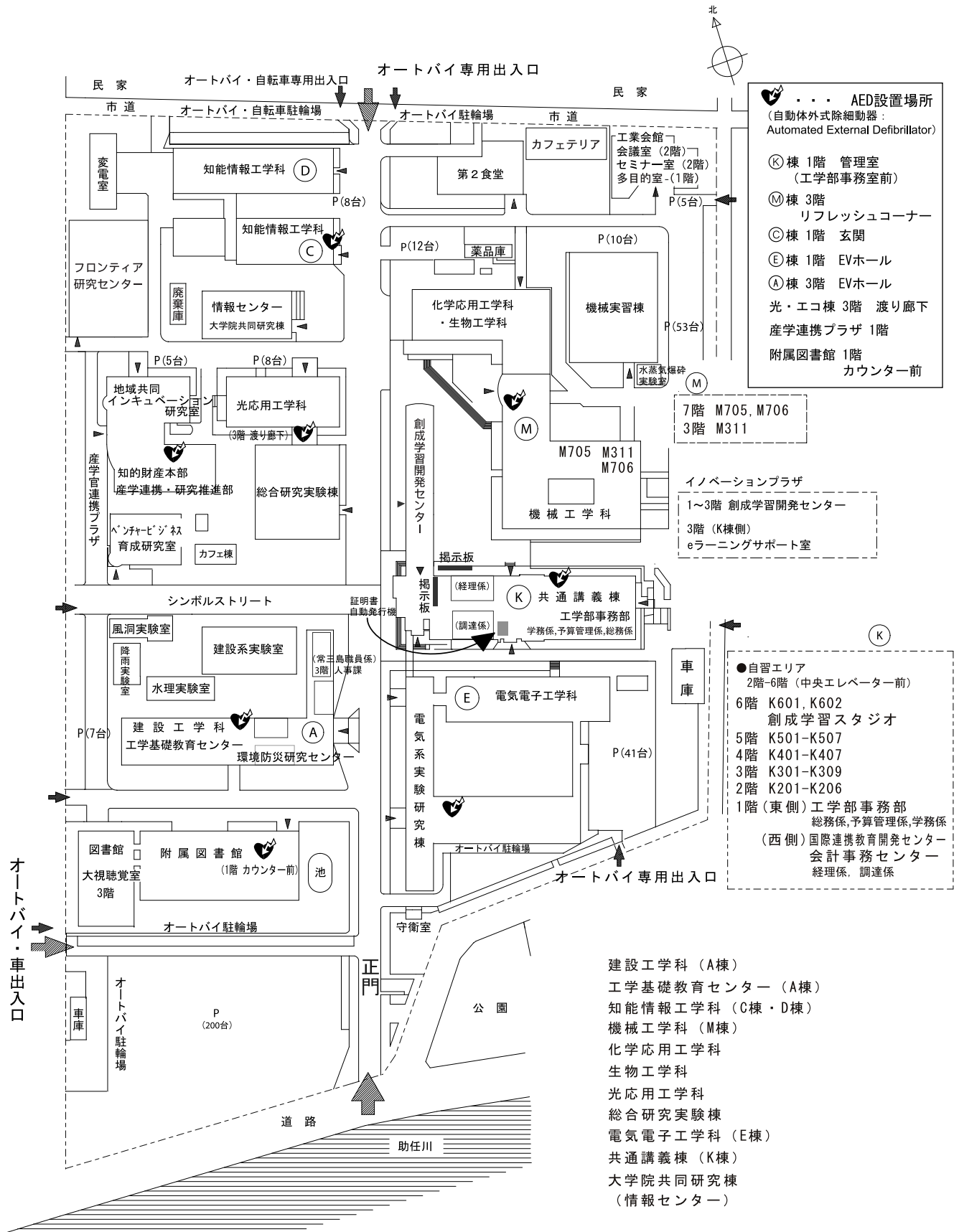
- ① 入学者選抜、合格通知及び入学手続等の入試業務
- ② 合格者の入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金援助、就職支援等）、授業料等に関する業務

- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計、分析及び入学者選抜方法の調査、研究（入試の改善や志願動向の調査、分析等）のために利用します。

9 その他

入学前に履修した科目の認定単位数によっては、入学後2年間で卒業できない場合もあります。

工学部地区施設配置図

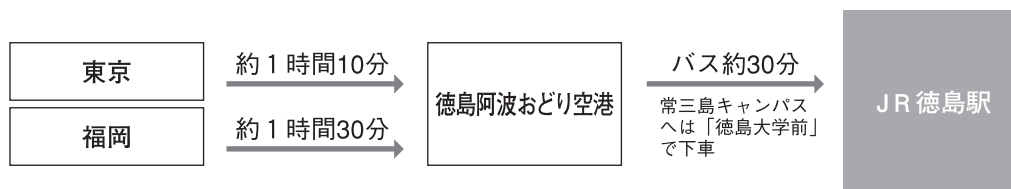


位置図



交通アクセス

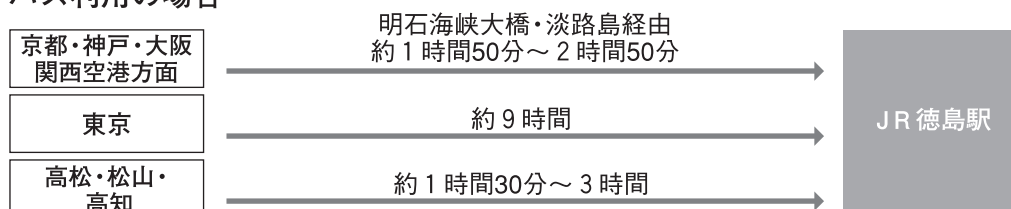
■ 航空機利用の場合



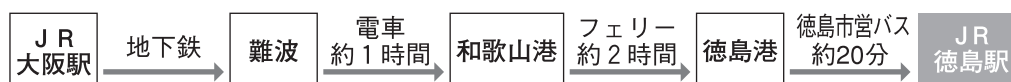
■ 鉄道利用の場合



■ バス利用の場合



■ フェリーボート利用の場合



+

平成28年度

徳島大学工学部編入学
〔推薦入学用〕

〔推薦入学用〕

平成28年度 徳島大学工学部編入学願書

※ 受験 番号	
---------------	--

志望学科		※受験番号	
学科		出身学校・学科・課程 大 学 短 期 大 学 高 等 専 門 学 校	
氏名	(ふりがな)	受験資格	学科 課程
	昭和 年 月 日生 (歳)		昭和 平成 年 月 卒業・卒業見込
本人連絡先 (携帯)		本籍	都 道 府 県 (都道府県名のみ)
合格 通知書 送付先	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
	(ふりがな)	
	住所	
氏名		
電 話 (市外局番)		局	番

平成28年度

徳島大学工学部編入学受験票

※ 受験 番号	
志望学科	
氏 名	

(本人が自筆で氏名を記入すること。)

1. 受験票は常に所持すること。
2. 面接試験のときは机の上に置き、
その他必要ときは係員に提示すること。

枠に合わせて
写真をはる
(4 cm × 3 cm)

----- 切り離さないこと -----

+

平成28年度 徳島大学工学部編入学試験写真票

※受験番号	
志望学科	学科
氏 名	

※印欄は記入しないこと。

写真をはる (4 cm × 3 cm)

学力検査等時間割

5月11日(月)

推薦入学

受験科目	時間
面接	8:30～

保護者の氏名	(ふりがな)			
	氏名			
住所	住所			
	電話(市外局番)局番			
本人の履歴事項 (社会人のみ)	昭和 平成	年	月	日
	大 学 卒 業 短 期 大 学 高 等 専 門 学 校			
	昭和 平成	年	月	日
	昭和 平成	年	月	日

願書記入上の注意

※印欄は記入しないこと。

文字は黒インク又は黒ボールペン(鉛筆は不可)を用いてかい書で記入すること。

1. 受験資格……………本学部を受験する資格を記入すること。必要事項を○で囲むこと。
2. 合格通知送付先……………合格通知書を受ける場所を詳記し、ふりがなをつけること。(変更した場合はすみやかに届け出ること。)
3. 本人の履歴事項……………本学部入学出願までの学歴及び職歴を年月順に記入すること。出願時に職業を有する者は必ず記入すること。

△ 用紙は折ってはならない。

受験番号	※
------	---

平成 年 月 日

徳島大学工学部長 殿

所在地
学校名
学校長

印

推薦書

志望学科
生徒氏名

この者は、下記のとおり本校在学中の学習成績優秀、人物優秀で、大学においても優秀な成績を修め得ると確信しますので、貴学の編入学を許可されるよう推薦いたします。

記

推薦理由					
	第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年	第 4 学 年	第 5 学 年
成績順位	位 人中	位 人中	位 人中	位 人中	位 人中

(注) 記入にあたっては、裏面の「推薦書記入上の注意」を参照してください。

推薦書記入上の注意

I 志望学科

志望学科は、必ず記入してください。

II 推薦理由

推薦される理由を具体的に記入してください。

III 成績順位

各学年ごとの学年全体での成績順位を記入してください。もし順位が出ていない場合は、貴校で定めてある順位を記入してください。

+

※印欄は記入しないでください。

+

推薦書 (社会人用)

平成 年 月 日

徳島大学長 殿

事業所名

所在地

役職名

氏名

印

⊕ 下記の者は、勤務成績・人物ともに優秀であるので、貴学における入学適格者として推薦します。

なお、入学が許可された場合には、就学に支障のないよう配慮いたします。

記

ふりがな	性別	生年月日	昭和 平成	年	月	日生
氏名	男 ・ 女	年	年齢	歳		
現住所						
就業年月日	昭和 平成	年	月	日		
人物・性格						
⊕ 推薦理由						

(注) 推薦者は、所属する事業所（官公庁，企業体等）の長であること。

※印欄は記入しないでください。

+

〔学力検査用〕

平成28年度 徳島大学工学部編入学願書

志望学科		※受験番号	学 科	受 験 科 目	○印欄	
受験資格	出身学校・学科・課程	◎ 選択する科目 に○印を付す こと。	建設工学科	数学・英語	○	
	大 学 短 期 大 学 高 等 専 門 学 校			2 科 目 選 択	構造力学	
				水理学		
昭和 平成	年 月 卒業・卒業見込	機 械 工 学 科	数学・英語	○		
本籍	都 道 府 県 (都道府県名のみ)		基礎機械工学 (材料力学・機械工作法)	○		
氏 名	(ふりがな)	◎ 選択する科目 に○印を付す こと。	化学応用工学科	2 科 目 選 択	物理化学	
	昭 和 平 成 年 月 日 生 (歳)			有機化学		
合 格 通 知 書 送 付 先	本人連絡先(携帯)			無機化学		
	□ □ □ □ - □ □ □ □			分析化学		
	(ふりがな)			高分子化学		
	住 所			化学工学		
	氏 名		生 物 工 学 科	英語	○	
	電 話 (市外局番) 局 番			基礎生物学 (物理化学、有機化学、生化学)	○	
			電 気 電 子 工 学 科	数学・英語	○	
				基礎電気工学 (電気回路理論・電気磁気学)	○	
			知 能 情 報 工 学 科	数学・英語	○	

----- 切り離さないこと -----

+

平成28年度 徳島大学工学部編入学試験写真票

※受験番号	
志望学科	学科
氏 名	

※印欄は記入しないこと。

写真をはる
(4 cm × 3 cm)

※ 受 験 号	
志 望 学 科	
選 択 科 目	
※ 備 考	

平成28年度

徳島大学工学部編入学受験票

※ 受験番号	
志望学科	
氏 名	

(本人が自筆で氏名を記入すること。)

1. 受験票は常に所持すること。
2. 学力検査のときは机の上に置き、
その他必要ときは係員に提示すること。

枠に合わせて
写真をはる
(4 cm × 3 cm)

保護者の氏名	(ふりがな)		
	氏	名	
住 所	住 所		
	電話 (市外局番) 局 番		
本人の履歴事項 (既卒者のみ)	昭和 平成	年 月 日	大 学 短 期 大 学 高等専門学校 卒業
	昭和 平成	年 月 日	
	昭和 平成	年 月 日	
	昭和 平成	年 月 日	

願書記入上の注意

※印欄は記入しないこと。

文字は黒インク又は黒ボールペン（鉛筆は不可）を用いてかい書で記入すること

1. 受験資格……………本学部を受験する資格を記入すること。必要事項を○で囲むこと。
2. 合格通知送付先……………合格通知書を受ける場所を詳記し、ふりがなをつけること。(変更した場合はすみやかに届け出ること。)
3. 受験科目……………受験する科目は○印欄に必ず○印をつけること。
4. 本人の履歴事項……………本学部入学出願までの学歴及び職歴を年月順に記入すること。出願時に職業を有する者は必ず記入すること。

△ 用紙は折ってはならない。

月 日	学 力 検 査 等 時 間 割		時 間
平成27年 5月27日(水)	通 共	教 学 (化学応用工学科・生物工学科を除く) 英 語 (化学応用工学科を除く)	9 : 00 ~ 11 : 00 11 : 30 ~ 13 : 00
	建 設 工 学 科	構 造 力 学 , 水 理 学 , 土 質 力 学 , 材 料 学 お よ び 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 力 学 の 4 科 目 の う ち か ら 2 科 目 選 択 (出 願 時 選 択)	14 : 00 ~ 15 : 30
	機 械 工 学 科	基 礎 機 械 工 学 (材 料 力 学 ・ 機 械 工 作 法)	14 : 00 ~ 15 : 30
	化 学 応 用 工 学 科	物 理 化 学 , 有 機 化 学 , 無 機 化 学 , 分 析 化 学 , 高 分 子 化 学 , 化 学 工 学 の 6 科 目 の う ち か ら 2 科 目 選 択 (出 願 時 選 択)	9 : 00 ~ 11 : 00
	生 物 工 学 科	基 礎 生 物 工 学 (物 理 化 学 ・ 有 機 化 学 ・ 生 化 学)	14 : 00 ~ 15 : 30
	電 気 電 子 工 学 科	基 礎 電 気 工 学 (電 気 回 路 理 論 ・ 電 気 磁 気 学)	14 : 00 ~ 15 : 30
	面 接 (知 能 情 報 工 学 科) (生 物 工 学 科 , 電 気 電 子 工 学 科)		11 : 30 ~ 14 : 00 ~ 16 : 00 ~

調 査 書

受験番号 ※

ふりがな						男・女	現住所								
氏名	昭和 年 月 日生 平成							昭和 年 月 入学・編入学・転入学 平成 (第 学年)							
学校名	国立 公立 私立							昭和 年 月 卒業・修了 平成 卒業見込							
全・定・普	普通・専門 (工学科)														
各教科・科目の学習の記録 (成績証明書の貼付可)															
教科・科目		評 定					単 位 数	教科・科目		評 定					単 位 数
		1年	2年	3年	4年	5年				1年	2年	3年	4年	5年	
一般学	国語						専 門 科 目								
	社 会														
	数 学														
	理 科														
	保 健 体 育														
	芸 術 美 術														
	外 国 語														
	選 択 科 目														
所 見	第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年	第 4 学 年	第 5 学 年										
評定平均値	教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	保 健 体 育	芸 術	外 国 語	専 門			平 均			
	平均値														
学習成績概評		成 績 段 階 別 人 数													
段 階		A	B	C	D	E	合 計	(人)							
		人	人	人	人	人	人	人							

出 欠 の 記 録											
区 分	学 年					1	2	3	4	5	
	授 業 日 数										
出 席 停 止 ・ 忌 引 き 等 の 日 数											
出 席 し な け れ ば な ら ない 日 数											
欠 席 日 数											
出 席 日 数											
備 考											
特 記 特 別 活 動 の	第 1 学 年		第 2 学 年		第 3 学 年		第 4 学 年		第 5 学 年		
行 動 及 び 性 格 の 記 録	I 所 見						修 得 科 目	評 定 基 準			
						100 ~ 点以上		一般科目	専門科目	計	
備 考	II 趣 味 ・ 特 技 等						良 ~ 点以下 点以上				
								可 ~ 点以下 点以上			
この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する。											
平成 年 月 日											
学 校 名										記 載 責 任 者	
所 在 地											
学 校 長 名											

※印欄は記入しないでください。
○学校が作成した成績証明書でも可

検定料の払い込みについて

- この払込用紙は、本学学納金の払込用紙としてゆうちょ銀行の承認を受けたものです。
検定料を払い込む場合は、必ずこの払込用紙を使用して最寄りのゆうちょ銀行及び郵便局の窓口から払い込んでください。(ATMは、使用しないでください。)
- 検定料を払い込む際には、振込用紙のすべての志願者欄に氏名等を記入の上、切り取り線から払込用紙を切り取り、ゆうちょ銀行及び郵便局の窓口へ検定料に手数料を添えて提出してください。(払込用紙は3連式ですので、切り離さないでください。)
- 検定料を払い込んだ際には、日附印が押印された「検定料払込証明書(出願用)」を必ず受領してください。
- 「検定料払込証明書(出願用)」は、「検定料払込証明書」の指定の欄に貼付して願書に添付して提出してください。
- この払込用紙の「振替払込請求書兼受領証」をもって国立大学法人徳島大学の領収証書に代えさせていただきますので、別に領収証書を送付することはありません。

切り取り線

払込取扱票

00	口座記号番号	016300	92535	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
	加入者名	国立大学法人 徳島大学										
	通信欄	平成28年度工学部編入学試験検定料										
	志願者	おとなまえ (郵便番号))										
	日附印	様										
	料金額	300000										
	備考	おとなまえ ※										

各欄の※印欄は、志願者において記載してください。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行(承認番号徳第4381号)これより下部には何も記入しないでください。)

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	016300	92535	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
加入者名	国立大学法人 徳島大学										
金額	300000										
志願者	おとなまえ ※										
料金額	300000										
備考	様										

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。切り取らないで郵便局にお出してください。

検定料払込証明書(出願用)

口座記号番号	016300	92535	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
加入者名	国立大学法人 徳島大学										
金額	300000										
志願者住所氏名	おとなまえ ※										
日附印	様										

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。
- ご依頼様からご提出いただきました私込書に記載されたおとこる、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
5万円以上
貼付
印

この場所には、何も記載しないでください。

工学部編入学試験
志 願 者 用

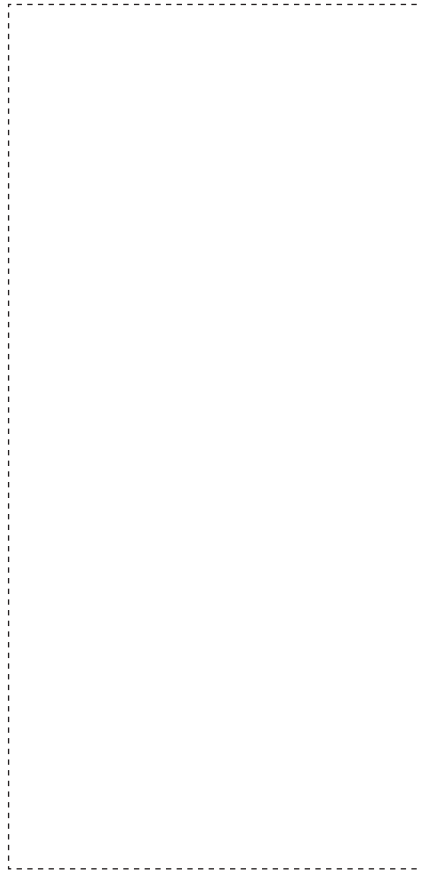
受験番号

※

検 定 料 払 込 証 明 書

+

「検定料払込証明書（出願用）」添付場所



+

※印欄は記入しないこと。

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

あて名票 (志願者用) (A)

合格通知を受け取る住所、氏名、郵便番号を記入すること。
団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番を入れ、詳しく記入すること。
なお、出願後移動した場合は、すみやかに届け出ること。

殿

受験番号	
------	--

殿

受験番号	
------	--

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

あて名票 (推薦者用) (B)

所在地・学校(事業所)名・郵便番号を記入すること。
なお、社会人においては推薦者の役職名・氏名を併せて記入すること。
推薦出願者のみ

長殿

長殿

速達

- ① 362円の切手をはること
- ② 住所氏名郵便番号を明記すること

--	--	--	--	--	--	--

〔受験票在中〕

殿

平成 年 月 日

徳島大学工学部
学務係

徳島市南常三島町2丁目1番地
電話徳島 (088) 656-7315~7317
FAX (088) 656-2158

郵便番号 770-8506

7 7 0 - 8 5 0 6

徳島市南常三島町二丁目一番地

徳島大学工学部学務係御中

編入学願書在中

書留

切 郵
手 便

差 出 人	志望学科	学科
	住所	〒
	氏名	